

# 羅針盤



岡山大学附属特別支援学校  
進路指導委員会  
令和7.7.18発行  
進路情報通信No.2

## 高等部 前期現場実習が終わりました！

6月から7月にかけて、高等部では前期現場実習に取り組みました。実習前の6月6日（金）には決意表明式、実習後の7月7日（月）には報告会も行われました。決意表明式は高等部全員で行い、実習先や目標などを発表しました。報告会では、実習で頑張ったことや今後の課題を発表する姿を保護者の方々にもご参観いただきました。今後の自分の課題に対して、日々の学校や家庭生活の中でどのように取り組んでいくか考えながら過ごしてほしいと思います。

### 1年生 あおぎり作業所（集団校内実習）

1年生は、あおぎりハウスで、業者からの受託作業である箱折りやカーナビの解体、また学校近くのタイオンドイトレ平井で清掃作業を行いました。60～80分間続けて作業をしたり、通常B下校の木曜日も午後に作業をしたりすることで、働くことの喜びを味わったり、継続して働くことの大変さを学んだりすることができました。



### 2年生（個別体験実習）

2年生は、初めての校外実習を体験しました。希望や適性などから設定した場所で実習を行うことで、卒業後の生活に向けて身に付けておくべき仕事に対する姿勢や態度などを、実際の場で学ぶことができました。



#### ○実習先

- ・ よろこびの庭（B型）
- ・ ワークショップちどり（B型）
- ・ デイハウスかりん（生活介護）
- ・ 天満屋ハピーズ岡輝店（一般）
- ・ ホップワン（B型）
- ・ at ワークおさふね（B型）
- ・ ひなた（生活介護）
- ・ ANA クラウンプラザホテル岡山（一般）
- ・ つだか風の谷（B型）

### 3年生（個別前提実習）

3年生は、卒業後の利用を希望している事業所や企業で、来年4月からの採用を見据えた前提実習を行いました。実習を通して、もっと成長していくために必要な課題が明らかになり、学校や家庭で積み重ねておくべきことを知ることができました。



#### ○実習先

- ・スマイルライフ（生活介護）
- ・コンパスアクセス（生活介護）
- ・ジブンワーク（生活介護）
- ・ANAクラウンプラザホテル岡山（一般）
- ・グッドジョブセンター（一般）
- ・トラスコ中山株式会社（一般）

## 進路って何？どんなことをしたらいいの？

7月の学部懇談で、進路担当より中学部の保護者向けに進路に関わるお話をさせていただきました。

その中で、「高等部の生徒に聞いた『現場実習で学んだことは？』」についてお伝えしました。ぜひ小学部や高等部保護者の方々にも知っていただきたいので、ご紹介します。

高等部の生徒に聞いてみました。  
「現場実習で学んだことは？」

食事、睡眠を規則正しく続けていないと、毎日乗りきれないことがわかった。

名前を呼ばれたり声をかけられたりしたら返事をすることが大切。教えてもらったあとも「はい。わかりました」と言葉で伝えることが大切。

数が数えられればできる作業が多くなることがわかった。5と10は確実に数えられるようになりたい。

欠勤、遅刻、早退、忘れ物は信用を失う。

体力がないと午後がもたない。普段からたくさん歩いて筋トレしててよかった！

自分で通勤するのって大変。中学部のときから自力通学を練習しておけばよかった…。

どれも大切なことですよね。「でもこれって高等部になってからやることなのかも…」と思われた方！

小学部、中学部の内からできることもあります！例えばですが、このようなことに取り組んでみませんか？

- ・帰宅後、連絡帳や提出物は生徒から保護者へ直接手渡す。



- ・大人がささっとやってしまっていることをさせてみる。

(ゴミ袋を結ぶ、トイレットペーパーを交換する、傘をたたむなど)



「でも大人がやった方が早いし確実だし…」わかります。「家でお手伝いをさせた方が良いだろうけど、そこに力を尽くす元気が出ない…」わかります。ではまずは「毎日決まった時間に学校に来る（起きる・寝る）」「（自分なりの方法で）挨拶と返事をする」これができるように積み重ねていきませんか？これが定着すると必ず本人の強みになります。夏休みを活用して、できそうなことからぜひチャレンジしてみてくださいね。